

2024 年度 第 33 回 宮城県糖尿病重症化予防(フットケア)研修プログラム Ver5. 改編

目的：糖尿病患者へのフットケアの意義を理解し、評価方法と技術を身につける

- 目標： 1. 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解する  
 2. 糖尿病患者への足病変の病態生理、治療を理解する  
 3. 糖尿病患者へのフットケアのための評価方法を学ぶ  
 4. 糖尿病患者へのフットケアの技術を学ぶ  
 5. 糖尿病患者の事例検討を通して、フットケアにおけるセルフケア支援を理解する  
 6. 予防的フットケア実施するためのシステム構築について考えることができる  
 7. 参加者同士で学びを共有できる

2024 年 10 月 20 日(日) Zoom による Web 研修

日程	項目	講師	テーマ	ねらい	
1 日 目	8:45- 9:00	オリエンテーション			
	9:00- 10:00 (60分)	講義 1 阿部絵理子 (東北医科薬科 大学病院)	糖尿病患者の療養を支える フットケアの意義	糖尿病患者へのフットケアは、糖尿病や足の状態、生活・セルフケア状況を統合して捉え、患者に適したフットケア方法を継続的に実践していく、セルフケア支援のプロセスであることを理解する。	
	休憩(10分)				
	10:10- 12:20 (120分 +10分 休憩)	講義 2 薄井正寛 (大崎市民病院)	糖尿病患者の足病変 －病態生理から治療まで－	糖尿病患者の足病変、病態生理、治療、検査について理解する。	
	昼休憩(50分)				
	13:10- 14:10	講義 6 日本糖尿病病教育・看護学会理事	糖尿病重症化予防における フットケアの評価と今後の 課題	糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題を理解し、予防的フットケアを実践するためのチーム及びシステム作りを考える。	
	14:10- 14:20	クロージング			

2024年10月26日(土) 会場における対面研修(実技演習)

日程	項目	講師	テーマ	ねらい	
2 日 目	9:15- 9:30	オリエンテーション			
	9:30- 11:00 (90分)	講義 3 齋藤麻里子 (東北公済病院)	糖尿病患者のフットケアの ためのアセスメント①	糖尿病患者の足の状態、全身状態、生活状況、セルフケア状況を理解し、患者の足の状態と取り巻く状況を含めてリスクなどアセスメントできる。	
	11:00- 12:40 (100分)	演習 1 柳田美紀子 (JCHO 仙台病院) 工藤有希子 (坂総合病院)、	糖尿病患者のフットケアの ためのアセスメント	糖尿病患者へのフットケアにおける足の状態のアセスメント及び、足病変のリスク評価の技術を学ぶ。	
	昼休憩(50分)				
	13:30- 15:15 (100分 + 5分 休憩)	講義 4 上岡香奈 (東北医科薬科大学病院)	フットケアの実際 ～予防のためのセルフケア 支援	糖尿病患者の置かれている状況やリスクの評価を基に、その患者に適したフットケアの実践とセルフケア支援につなげる為に必要な知識を理解する。	
	15:15- 17:25 (130分)	演習 3 柳田美紀子 (JCHO 仙台病院) 工藤有希子 (坂総合病院)、	フットケアの実際 ～予防のためのセルフケア 支援	糖尿病患者のフットケアの予防のためのセルフケア支援技術を経験し、身につける	
	17:25- 17:35	クロージング			

※ 演習・グループワークのファシリテーターは、糖尿病看護認定看護師が務めます。

阿部絵理子(東北医科薬科大学病院)、岡崎優子(仙台青葉学院短期大学)、上岡香奈(東北医科薬科大学病院)

菊地由恵(石巻赤十字病院)、工藤有希子(坂総合病院)、後藤愛(東北労災病院)、齋藤麻里子(東北公済病院)、玉山由紀

柳田美紀子(JCHO 仙台病院)、矢野晶子(東北大学病院)、由浪有希子(東北大学病院)

2024年10月27日(日) 会場における対面研修(事例検討、グループディスカッション)

日程	項目		講師	テーマ	ねらい	
3 日 目	9:15- 9:30	オリエンテーション				
	9:30- 9:40 (10分)	演習2	菊地由恵 (石巻赤十字病 院)	事例分析と評価①	フットケア計画の立案につなげられるよう、事例の内容が理解できる。	
	9:40- 11:20 (100 分)	演習4	糖尿病看護認定 看護師	事例分析と評価② ～アセスメントと問題点の 抽出～	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～アセスメントから問題点を抽出できる。	
	休憩(10分)					
	11:30- 12:00 (30分)	講義5	菊地由恵 (石巻赤十字病 院)	糖尿病患者のフットケアの ためのアセスメント②	アセスメントの統合と足病変リスク評価に伴う課題抽出過程を理解する。	
	昼休憩(60分)					
	13:00- 15:00 (120 分)	演習5	糖尿病看護認定 看護師	事例分析と評価③ ～ケア計画立案～	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～看護問題から課題と具体的なフットケア方法を立案できる。	
	休憩(5分)					
	15:05- 15:45 (40)	演習6	由浪有希子 (東北大学病院)	まとめ ～今後の活動に向けて	自施設において、フットケアを実践するための方法を考える。	
	15:45- 15:55	クロージング、終了証他				

※ 演習・グループワークのファシリテーターは、糖尿病看護認定看護師が務めます。

阿部絵理子(東北医科薬科大学病院)、岡崎優子(仙台青葉学院短期大学)、上岡香奈(東北医科薬科大学病院)

菊地由恵(石巻赤十字病院)、工藤有希子(坂総合病院)、後藤愛(東北労災病院)、斉藤麻里子(東北公済病院)、玉山由紀

柳田美紀子(JCHO 仙台病院)、矢野晶子(東北大学病院)、由浪有希子(東北大学病院)